

対象国の条件:

研修コース番号:201984959-J002

案件番号:201984959

主分野課題:教育/初等教育

副分野課題:

使用言語:英語

案件概要

本研修は、算数カリキュラムの開発過程を学ぶとともに、自国の算数カリキュラムの分析を通して、算数カリキュラム開発能力の向上を図ることを目的としている。本研修を通して、今後のカリキュラム開発を行っていくうえでの課題を同定し、アセスメント、専門家育成などを含む10年計画を立てる。

目標/成果		対象組織/人材	
<p>【案件目標】 カリキュラム開発の際に考慮すべき3つの視点(社会・子ども・学問)からカリキュラム開発過程を理解するとともに、演習を通して算数カリキュラム開発能力の向上を図る。(カリキュラム分析、カリキュラムの改訂ドラフト案作成)</p> <p>【成果】 1. 自国の算数カリキュラムを分析することができる 2. 算数カリキュラム開発のための改訂ドラフト案(1, 2単元)を作成する 3. カリキュラム開発の際に考慮すべき3つの視点に基づくカリキュラム開発過程に関する提案書を作成する。</p>		<p>【対象組織】 算数カリキュラム開発担当の教育省あるいは大学</p> <p>【対象人材】 職位は、以下のいずれか。 ・算数数学教育分野を担当する教育省のカリキュラム局・局長・担当(技官) ・教科書担当技官(または執筆者) ・国家アセスメント担当技官 ・大学教員(カリキュラム開発)</p> <p>職務経験は、以下のいずれか。 ・算数教育関連業務における職務経験原則5年以上 ・現在のポジションでの在職期間1年以上</p>	
内容		本邦研修期間	2019/5/15~2019/6/8
<p>【事前課題】 1) 自国のカリキュラムの課題を列举する 2) 各国のアセスメントに基づき、一つ課題を取り上げ、一クラスに対して調査を行う</p> <p>【本邦研修】 <講義> 1) 各国シラバス改訂の流れと学習指導要領改訂の流れ 2) カリキュラム開発の際に考慮すべき3つの視点(社会・子ども・学問) 3) 社会的側面:各国教育政策文書・シラバスに掲げられた教育目標と国立教育政策研究所による「資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究」、中央教育審議会による「将来の社会像、育成すべき資質・能力」との関連 4) 子どもの側面:各国アセスメントの結果と全国学力・学習状況調査との関連 5) 学問的側面:算数・数学的思考方、10進位取り記数法(10の合成分解)、比例的推論、問題解決学習等</p> <p><演習> 6) 事前課題の発表会:発表、質疑応答、討議 7) ワークショップ(WS)1:構造に着目した日本のカリキュラム分析及びその学問的背景の考察 8) WS2:構造に着目した自国のカリキュラム分析及びその比較 9) WS3:カリキュラム開発過程を含む改訂ドラフト案の作成、発表 10) カリキュラム開発過程に係る改善提案の発表会 <その他> 11) 開講式、研修評価会、閉講式</p>		担当課題部	人間開発部
		所管国内機関	JICA中国
		関係省庁	
		実施年度	2019~2021
主要協力機関	調整中		
特記事項及びホームページ			